



# 統計調査って どんなもの？

## 統計調査の重要性

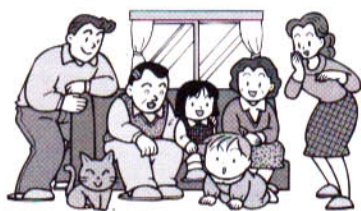
皆さんにとって「統計」という言葉は馴染みが薄いのかもしれません。

これは、統計調査の結果がどのように活用されているか、身近に感じられないことが理由の一つだと思われま。むしろ、最近では「データ」と言ったほうが親しみやすいでしょうか？

しかし、統計は私たちにとって、とても身近なものです。新聞、テレビなどで統計調査の公表結果やそれに基づく話題がよく取り上げられます。例えば、最近しばしば話題になる雇用問題があります。「完全失業率」が毎月大きく報じられていることはご存知のとおりですが、これは「労働力調査」という統計調査から得られるものです。これを受けて、国や地方公共団体では、様々な雇用政策が実施されることとなります。

国や地方公共団体が作成する統計は、これら行政機関が「施策」を考えたり実行したりするための基礎資料として欠かすことのできないものですが、それだけではなく、広く一般に公表され、民間でも使われています。例えば、人口動態調査その他の人口統計から得られる「平均余命」が生命保険の保険料率に使われています。

このように統計は世の中の姿を正確にあらわし、私たちの暮らしをより良くするための方向性を見極める基礎として、とても重要な役割を果たしています。



## 主な統計調査

### 国勢調査(周期5年)

**目的** 国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的としています。  
(平成22年10月1日 第19回 全国国勢調査が実施されました)

### こんなことに使われています

地方公共団体における利用  
長期総合計画や将来ビジョン、まちづくり計画に男女、年齢、産業、労働力状態、従業上の地位別の人口等が基礎資料として利用されており、紋別市も今年度から10年間の指標となる「第5次紋別市総合計画」を策定し、まちの将来像を「流水と大地の恵みを活かし 人が輝き躍動するまち もんべつ」としています。

● 少子・高齢化対策、医療・福祉対策

北海道県ごとの少子化対策計画(子育て支援プラン)、青少年健全育成や高齢者対策推進計画、高齢者住宅整備計画の策定。

医療・福祉などでは都道府県の保健医療福祉計画、健康づくり指針、高齢者保健福祉計画、介護保険事業支援計画等の策定。

● 地域・産業の振興と雇用対策  
過疎地域、中山間地域、山林、離島などの特定地域の整備・振興を目指す計画策定。  
産業振興では地方自治体の産業全般及び農業、水産業、林業、木材産業、畜産業、中小小売業、観光業、卸売市場の整備等の特定の産業の振興計画の策定。

このように、各種統計調査の結果が行政施策や社会活動の情報基盤として幅広く利用されています。

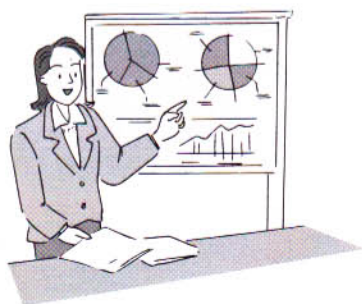


### ご存知ですか？

#### 統計調査と個人情報保護

平成17年4月1日から「個人情報保護に関する法律」や「行政機関の保有する個人情報保護に関する法律」をはじめとする個人情報保護関連法が施行されました。

これは高度情報通信社会の進展に伴い個人情報利用が著しく拡大したことから「個人情報」の適正な取扱に関し、国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに個人情報の有用性に配慮しつつ個人の権利利益を保護することを目的に制定されたものです。



一方、統計法でも、統計調査によって集められた個人情報は、統計以外の目的に使用することや外部に漏らすこと

# 紋別市統計協議会50周年記念講演

紋別市統計協議会は、昭和34年に発足して以来、市民の皆さんのおかげにより本年50周年を迎えることができました。

このことから、市民の皆さんに「統計調査の意義」を理解していただくために、次のとおり記念講演を開催します。

講師は、各テレビ局の報道番組等でコメンテーターなどとして幅広く活躍されている「丸山和也氏」です。

皆さんの来場をお待ちしています。

**日時** 8月28日(金) 18時30分～

**場所** 文化会館ホール

※入場無料ですが、席に限りがあり、入場制限をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。



が固く禁じられており、担当職員や調査員にも厳格に守秘義務が課せられています。このように秘密の保護が徹底されていますので、ご安心ください。

正確な統計結果を得るためには、皆さん一人一人のご理解とご協力が欠かせませんので、よろしく願います。



市民の皆さんのご協力、よろしく願います。

企画調整課統計係内 紋別市統計協議会事務局 ☎(24)2111 内線 214 番

## 住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳法により台帳の閲覧ができるものについては厳しく制限されており、閲覧状況についても定期的に公表することとなっています。平成20年度(平成20年4月～平成21年3月末)の閲覧状況は下記のとおりです。

### ■住民基本台帳の閲覧状況

| 閲覧者氏名又は名称                     | 閲覧事由(利用目的)                 | 閲覧年月日       | 閲覧した住民の範囲            |
|-------------------------------|----------------------------|-------------|----------------------|
| 毎日新聞社<br>社長 北村 正任             | 読書世論調査                     | 平成20年6月25日  | 落石町3丁目               |
| 社団法人新情報センター<br>事務局長 平谷 伸次     | 家計消費状況調査<br>(委託者:総務省)      | 平成20年7月3日   | 南が丘町8丁目・大山町2丁目・幸町7丁目 |
| 自衛隊旭川地方協力本部                   | 自衛官募集業務                    | 平成20年7月31日  | 市全域                  |
| 大山町北町内会<br>会長 島村 洋四郎          | 敬老会対象者調査                   | 平成20年8月28日  | 大山町1丁目及び大山町4丁目の一部    |
| 緑町町内会<br>会長 浜屋 良吉             | 敬老会対象者調査                   | 平成20年9月11日  | 緑町全域                 |
| 社団法人新情報センター<br>事務局長 平谷 伸次     | 家計消費状況調査<br>(委託者:総務省)      | 平成20年10月15日 | 南が丘町3丁目及び7丁目・新港町4丁目  |
| 有限会社地域情報研究所<br>代表取締役 秋林 人士    | 道民意識調査<br>(委託者:北海道)        | 平成20年11月19日 | 落石町2丁目               |
| 株式会社ビデオリサーチ<br>代表取締役社長 木村 武彦  | たばこ喫煙者率調査<br>(委託者:日本たばこ産業) | 平成20年12月11日 | 大山町1丁目               |
| 社団法人新情報センター<br>事務局長 平谷 伸次     | 家計消費状況調査<br>(委託者:総務省)      | 平成21年1月14日  | 大山町2丁目               |
| 株式会社日本リサーチセンター<br>代表取締役 恵谷 英雄 | 生活意識に関する調査<br>(委託者:日本銀行)   | 平成21年2月17日  | 北浜町3丁目・弘道・小向・幸町1～7丁目 |

市民課市民係 ☎(24)2111 内線 226・227 番